2025年度プログラム実施予定　旅客乗務員用

各月の教育テーマ （法）法令で定められた教育 （セ）セーフティで求められる教育		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	A	トラック・のりバス・都市型ハイヤーの代表者が新改善基準告示を勉強してみた	運行管理者試験を取いてみよう	市民からいろいろ質問が届いていますよ	高齢者のフレイルについて知っておきましょう								
	B	アンガーマネジメントを実践しよう！	慣性の法則を理解して安全な運行を目指そう	目玉じいさんと目について勉強しよう！									
	C	一番怖い病気はどれだ？選手権	シミュレーショントレーニング	飲酒が生活に与えるメリットデメリットを考える									
	D	映像教育（一時停止の重要性）											
事業用自動車を運転する場合の心構え（法）	旅客乗務員教育	安全運転の心構え				事故の社会的影響					事業用自動車の公共性と重要性		例年3月は不足した内容や法改正があった場合に備えて予備月としてあります。
事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項（法）			事業用自動車に関わる法令の理解					義務を果たさない場合の影響の把握					
事業用自動車の構造上の特性（法）				事業用自動車の特性に合わせた運転①						事業用自動車の特性に合わせた運転②			
乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項（法）			急のつく運転をしないカーブの安全な曲がり方				安全な速度と車間距離 乗客の状況の確認					シートベルトの徹底 走行中の運転への集中	
旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項（法）					高齢者・障がい者・ベビーカー利用者の安全確保			乗降時の旅客の安全確保					
主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況（法）							情報に基づく安全運行のための留意点		運行路線・経路における道路・交通情報の把握				
危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法（法）			危険予知訓練①		危険予知訓練②	緊急時における対応方法（交通・事故事故編）			危険予測運転の必要性 指さし呼称・安全呼称		危険予測のポイント	危険予知訓練③	
運転者の運転適性に応じた安全運転（法）					適性検査の必要性 結果の活用方法								
交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法（法）				過労運転とヒューマンエラーの防止のために			過労運転防止のための留意点			飲酒運転防止のための留意点		ヒューマンエラーの防止	
健康管理の重要性（法）		疾病が原因の交通事故とその予防		身体面の健康管理				健康診断・ストレスチェックの必要性			精神面の健康管理		
安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法（法）						運転支援装置に関係する事故事例と留意点							
非常用信号用具・非常口・消火器の取り扱い（法）													
ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転（法）													
ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等を自社内で共有（法）													
映像を利用した教育		映像教育①						映像教育②				映像教育③	
異常気象時における対処方法（セ）									緊急時における対応方法（自然災害編）				
労働法の学習（セ）		改正後の改善基準告示について								労働法の学習			
乗客の救護										乗客の救護			
運行管理者（補助者）用教育			運行管理者のための労働法						役員法令試験にチャレンジしてみよう				

この教育プログラムは予定です。 法改正があった場合、国土交通省、その他省庁より重大な告示や通達などがあった場合、重大な事故があった場合など、教育内容を変更するべきと判断したときは、予告なくカリキュラムを変更することがあります。予めご了承ください。